

オンライン広報サービス PRONE を PR 代理店・フリーランス広報に提供開始  
記者データ「メディアリスト」管理負荷の軽減、記者との良好な関係構築を支援  
～PRONE の導入を希望する企業に対し代理販売できる制度も合わせて開始、PRM の普及を加速～

PRM (Public Relations Management : パブリックリレーションズマネジメント※1) の提供を通じて、広報を経営機能として活用したい企業の事業成長を支援する株式会社シブード (本社 : 東京都中央区、代表取締役 : 船木芳雄・船木真由美) は、オンライン広報サービス PRONE (プロネ : <https://prone.jp/>) に新たにエージェントプランを新設し、4月1日より企業の広報・PR活動を支援するPR代理店やフリーランス広報向けに提供開始します。

これにより、プロネを導入したPR代理店は自社で保有する記者データ「メディアリスト」の管理負荷が軽減するとともに、自社とメディアとの良好な関係を構築・促進することが可能となるため、顧客(クライアント)に提供している広報・PRサービス品質のさらなる向上、ひいては自社の売上増につなげることができます。また、プロネの導入を希望する企業に対し代理販売できる制度もスタートします。

※1 PRM(Public Relations Management) : パブリックリレーションズマネジメントの略。ITテクノロジーを活用して記者の経歴や連絡先、所属部署や担当業界、執筆記事やコンタクト履歴などのデータを蓄積し、自社とメディアの関係性を管理する概念。



## PRMの自社導入と、顧客(クライアント)への提供が可能に

### ■オンライン広報サービス PRONE (プロネ) の PR 代理店向けサービス概要

- ・提供開始日 : 2024年4月1日
- ・内容 : PRONE にある「PRMメディアリスト機能」を導入すると、「メディアリスト」の管理負荷が軽減するとともに、自社とメディアとの良好な関係を構築・促進することが可能です。これにより、新聞・ウェブ・雑誌・TVなどの主要記者の経歴や記事、SNS情報が検索可能になるほか、記者とのコンタクト履歴の一元管

理や、ダッシュボード機能により効果測定ができるようになるため、記者との良好な関係がスムーズに構築できる環境を整備できます。

・提供プランと料金

-エージェントプラン：初期費用 10 万円、月額 6 万円（1 人目）、月額 3 万円（2 人目）

※詳細は下記料金表をご覧ください

※消費税は含まれておりません

-カスタマイズプラン：要件に合わせて見積

-代理店制度：毎月の売上に基づく手数料（レベニューシェア）20%を支払

項目	内容	エージェントプラン
		メディアリスト最適化
初期費用	初期設定（既存メディアリストの投入、IP制限などのセキュリティ設定）	100,000円
月額費用	1人目の利用	60,000円/人
	2人目以降の利用	30,000円/人
プレスリリース一斉配信	約650媒体の中から送付先を選択して一斉メール配信	配信し放題
	プロネに登録するキーマン記者100名超にメール配信	○
PR代行	プロネのネタ募集投稿にエントリーすればプロモーターが約2,000名の記者に情報提供	月4回
クラウドメディアリスト	通常利用（記者データ一元管理、メール配信機能、記者公開情報の閲覧、ダッシュボード）	○
プレスリリース自動生成	通常利用	3回まで無料 以降30,000円/月で使い放題
	クライアント広報業務に合わせたオリジナルプロンプトの生成	50,000円/1テンプレート
	オリジナルプロンプトに合わせた入力フォームの作成	50,000円/1テンプレート
	保守運用（プロンプトチューニング、ChatGPTへの教育）	○
広報TIPS利用	プレスリリース好例/全国の記者クラブ情報一覧/広報ユーザーとのメッセージ機能	○

・申込方法：以下 URL よりお問い合わせいただくか、カスタマーサポートまでご連絡ください

URL：<https://prone.jp/inquiry/new>

プロネカスタマーサポート：[support@prone.jp](mailto:support@prone.jp)

■PRM（パブリックリレーションズマネジメント）について

PRM とは Public Relations Management の略で、IT テクノロジーを活用して記者の経歴や連絡先、所属部署や担当業界、執筆記事やコンタクト履歴等などのデータを蓄積し、自社とメディアの関係性を管理する概念です。記者との関係性を管理することで、記者の情報ニーズを把握した上でコミュニケーションを取ることが可能となるため、自社とメディアとの良好な関係を構築・促進することが可能となり、結果、広報活動を自社の認知獲得や営業・採用活動の成果向上につなげることができます。

「経営機能としての広報・PR」への意識が高い米国では、広報部のみならずマーケティングや事業推進、営業などが PRM を導入し、メディアとの関係性構築を戦略的に実行する企業が増えており、主要ツールとして PRM 大手の米国 Mack Ruck 社が急成長しています。当社は今月、国内で初めて、PRM プラットフォームを提供しました（自社調べ、2024 年 3 月時点）。

【プレスリリース】シプード、国内初 PRM プラットフォーム提供開始（2024 年 3 月 5 日）：

[https://prone.jp/press\\_releases/4812](https://prone.jp/press_releases/4812)

## ■背景

近年、あらゆるステークホルダーとの関係性構築が重要視される中、2023 年 6 月、日本広報学会が約 30 年ぶりに広報の定義を刷新しました。新たな定義は【組織や個人が、目的達成や課題解決のために、多様なステークホルダーとの双方向コミュニケーションによって、社会的に望ましい関係を構築・維持する経営機能である】です※2。

定義の注目点としては、①主語に組織と共に「個人」を加えていること ②コミュニケーションそれ自体を広報の目的ではなく手段としたこと ③広報を「経営機能」と位置付けて広報部門だけでなく経営者を含めた組織全体に関わる役割が担うものとしたこと、などがあります。特に経営機能とは、継続的・計画的に事業を遂行するために必要な役割であり、今後広報は、認知獲得や売上増・採用計画の実現・信頼醸成など、経営目標達成に必要な経営機能として「人事機能・マーケティング機能・販売機能・財務機能」などと並ぶ重要な役割を担うことが求められます。

広報が「経営機能」としての役割を求められることで、広報業務はより高度化、複雑化していきます。特に、ステークホルダーとの橋渡しを担う記者との良好な関係づくりが広報では重要となりますが、記者とのコミュニケーションはプレスリリースを一斉配信するだけの一方通行型のコミュニケーションに終始している企業が多いのが現状です。このため、PR 代理店やフリーランス広報等、企業の広報・PR 活動を支援する専門家に記者との関係構築業務を任せている企業が増加しています。実際、企業の広報・PR を支援する PR 業の 2022 年度の売上高は推計で約 1,479 億円と、2 年前と比較して約 33%伸びています※3。

当社は、企業の広報担当者を支援する伴走型サービス「広報・PR の家庭教師」の提供を通じて、これまで 10 年間で約 200 社の企業広報を支援してきました。また、オンライン広報サービス PRONE（プロネ：<https://prone.jp/>）の提供を通じて、約 1,000 社の企業広報を支援してきました。

そこで当社は、PR 代理店やフリーランス広報が PRM の概念を活用して顧客（クライアント）の広報成果最大化を実現し、広報業界全体に PRM の普及を加速させることを目的に、オンライン広報サービス PRONE（プロネ）の PR 代理店向け提供を開始します。これにより、自社で保有する記者データ「メディアリスト」管理を最適化することで業務負荷の軽減や、顧客（クライアント）に提供している広報・PR サービス品質のさらなる向上を支援します。

※2：日本広報学会 2023 年 6 月 20 日 <https://www.jsccs.jp/info/news/post-4.html>

※3：公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会 2023 年 5 月 24 日

[https://prsj.or.jp/shiraberu/2023\\_pr\\_industry\\_investigation\\_report/](https://prsj.or.jp/shiraberu/2023_pr_industry_investigation_report/)

## ■シプードのPRMプラットフォームについて

当社が提供してきたオンライン広報サービス PRONE（プロネ：<https://prone.jp/>）上に、PRM メディアリスト機能をはじめとしたPRM 関連の機能が複数実装されています。

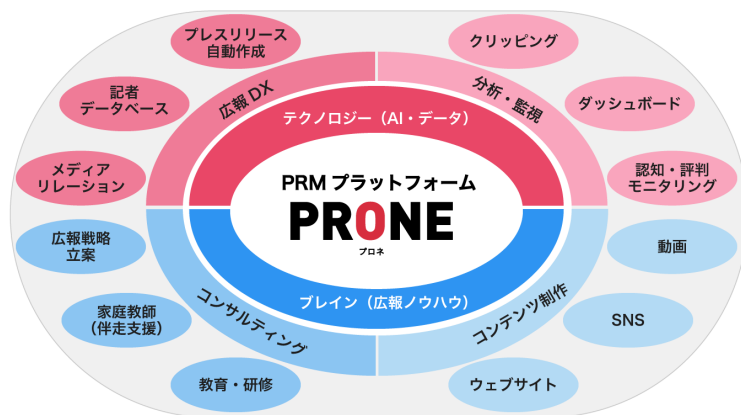
PRM メディアリスト機能は、記者の経歴や SNS の検索、過去の執筆記事から報道傾向の分析、効果的な情報提供やリリース配信、記者とのコンタクト履歴や関係性の一元管理、PR の効果測定などがオンライン上で完結でき、データに基づいた広報・PR 活動が展開できます。

これにより、データを元に抽出した記者の情報ニーズに合わせ、最適化された配信リストを使ってメール提案ができるため、記者と良好な関係を構築することが可能となり、取材・記事化率の向上が見込めます。結果、広報活動を自社の良い認知獲得や営業・採用活動の成果向上につなげることが可能となります。

また、PRM メディアリスト機能の中で、記者の SNS 情報等ネット上に公開されているオープンデータをまとめて閲覧できる記者公開情報を提供してします。これにより、記者とのつながりがなく、自社に記者情報がないユーザーでも、記者に直接アプローチするために必要な「経歴、過去記事、SNS などの連絡先情報」を PRM メディアリスト内で閲覧できるため、記者との新たなつながりに活用できます。現在約 150 名の記者情報が閲覧可能となり、今後も随時アップデートしていきます。

- PRM メディアリスト利用希望の企業や広報担当はこちら：<https://prone.jp/registration/company/new>

- PRM メディアリストに登録希望の記者の方はこちら：<https://prone.jp/registration/medium/new>



## ◆PRM メディアリスト機能詳細

### 1. 記者データの一元管理

自社に関係する記者データ（連絡先や SNS アカウント、記者とのコンタクト履歴や過去記事等）を入力し、閲覧できる機能です。記者に関する情報を細かく入力することやタグ付けするなど、記者との関係性を細かく管理することで、記者データを経営資産として活用できます。

### 2. 配信リストのセグメント管理

一元管理された記者データから抽出した個別記者毎の情報ニーズを元に、メール配信リストをセグメント化して管理することが可能です。これにより、記者の情報ニーズを踏まえた最適な提案ができます。

### 3. メール配信

メール配信リストを元に、簡単にメールを配信できます。メール返信元の設定や配信時刻の予約設定も可能です。

### 4. 記者コンタクト入力・管理

メール配信後の開封状況だけでなく、記者とのやりとりや問い合わせ/取材依頼、記事化の有無などをフォームから簡単に入力できます。入力された情報は自動的に記者情報に紐づくため、記者との関係性が見える化され、良好な関係を構築しやすくなります。



## 5.効果計測のためのダッシュボード

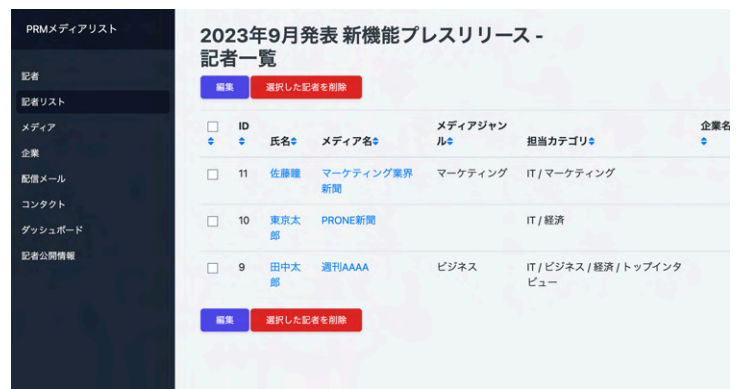
自社とつながりのある記者の人数や、メール配信件数、記者とのコンタクト数、取材/記事化件数など、広報活動数と実績数をリアルタイムに閲覧することが可能となります。取材/記事化などの結果だけでなく、広報活動自体が見える化されるため、広報担当者を評価することはもちろん、経営層に対してのフィードバックもしやすくなります。

## 6.記者公開情報（今回発表した新コンテンツ）

記者の SNS 情報等ネット上に公開されているオープンデータをまとめて閲覧できる「記者公開情報」の提供を開始します。これにより、記者とのつながりがない人でも、記者に直接アプローチするために必要な情報を PRM メディアリスト内で閲覧し、記者との新たなつながり作りに活用できます。



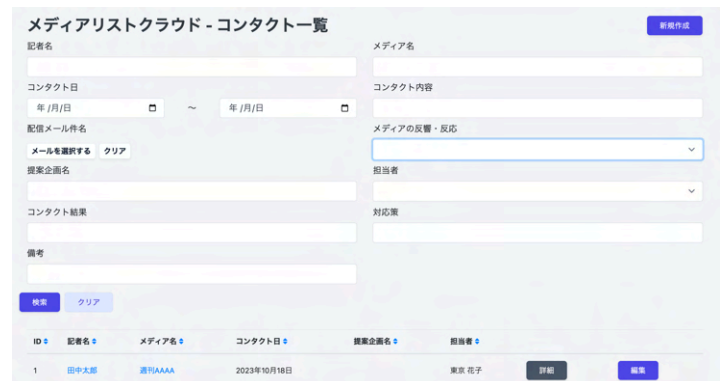
▲1.記者データの一元管理



▲2.配信リストのセグメント管理



▲3.メール配信



▲4.記者コンタクト入力・管理



▲5.ダッシュボード



▲6.記者公開情報

## ◆オンライン広報プラットフォーム：PRONE（プロネ）概要

・ URL : <https://prone.jp/>

200社以上の企業の広報・PRを支援してきた知見の豊富な広報専門家集団「シプード」が、企業の積極的な情報発信を支援する目的で開発し、誰でも簡単に広報・PR活動をはじめられる「オンライン完結型」の広報支援サービスです。PCやスマホからいつでもどこでも利用できるウェブサービスであり、現在、大手からベンチャーまで全国の企業約1,000社が利用中です。

無料のフリープランと、オンライン広報に必要な有料の各種プランがあります。

The banner features the PRONE logo at the top left. Navigation links include HOME, 使い方, 登録企業のニュース, よくあるご質問, and メディア関係者はこちら. There are buttons for ログイン and 無料登録. The main headline reads 'オンライン広報はじめるなら' (Start online advertising). Below it is a red button with a person icon and the text 'オンライン広報を無料で始める'. To the right, a laptop and smartphone display the PRONE interface. At the bottom, there are two laurel wreath icons: '累計登録社数 約1,000社' and 'メディア登録 100社以上'. A large red circle on the right contains '0円' with the note '※一部有料機能がござります。' (Some paid features are available).

### ・ 利用方法 :

申し込みページ ( <https://prone.jp/registration/company/new> ) より申請後、当社で審査のうえ ID を発行。プレミアムプランの利用を希望の場合、会員ページにてフリープランからプレミアムプランへ変更すると、「記者リスト管理 (PRM メディアリスト機能)」「プレスリリース一斉配信機能使い放題」「広報専門家への相談」など有料プラン特典が利用可能になる。

・ ユーザー対象 : 以下の課題を持つ広報担当や企業など

- これまでプレスリリースを配信しているだけだった
- 記者のメールアドレスを知らないので情報提供できない
- 記者とつながり取材してもらう方法がわからない

## ◆PRONE（プロネ）の主な機能（PRM メディアリスト以外の機能紹介）

### 1. 記事ネタを探している記者に情報提供ができる

・ 無料のフリー会員は、大手メディア所属のキーマンとなる記者100名に、プレスリリースをはじめとした自社のニュースを無料で何度でも情報提供が可能（フリー会員が、より多くのメディアへ配信したい場合、1回9,800円[税別]で約650メディアの中から300媒体ほどに一斉配信ができる。）

・ プレミアム会員は、約650メディアの中から、主要メディアだけでなく都道府県別・業種別に細かく送り先を選定し一斉配信ができるプレスリリース配信機能が使い放題

The screenshot shows a user profile for '広報 花子' (Public Relations Hanako). A red box highlights a notification titled '募集段階' (Recruitment Stage). The notification text reads: '[お知らせ] 4月に開催する取材可能なイベント（新商品発表会・記者会見・社内イベント等）' (Notice: Event for media access in April (New product launch, press conference, internal events, etc.)). It continues: '4月中に開催する記者発表会や説明会、取材可能なイベント情報（一般向けや総務発表会など社内向けでもOK）を載せてください。オンライン、現地開催、どちらでも構いません。' (Please post information for events held in April, such as press conferences and explanatory sessions, where media access is possible (general public or internal events like general press conferences are also OK). Online, on-site, or both are fine.) It then states: '本事業で皆様からエントリーいただいた情報は、取材イベント情報としてまとめ、約100名の記者向けに、ニュースレターとして発信し、「取材の場」として提供します。' (The information you registered for this project will be compiled as event information and sent to approximately 100 journalists via a newsletter as a 'media access opportunity'.) It ends with: 'ぜひ、期間中にイベントことを開催予定の広報さん、情報提供お待ちしております！' (We are looking forward to receiving information from PR staff who plan to hold events during the period!). There is a button labeled '申し込み' (Apply).

## 2. プロネ所属の広報プロ達があなたの代わりに記事化を提案

・広報プロが毎週募集する「こんなネタありませんか？」にエントリーするだけで、企業の広報担当に代わって広報のプロがメディアへ提案してくれる、リリース配信にとどまらない形でPR強化ができ記事掲載が狙える

官公庁別	地方自治体別	業界団体別
地域	都道府県	
北海道	北海道	
東北	青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県	
関東	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県	
北関東・甲信越	茨城県 栃木県 群馬県 山梨県 長野県	
北陸	新潟県 富山県 石川県 福井県	
東海	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	
近畿	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	
中国	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県	
四国	徳島県 香川県 愛媛県 高知県	
九州	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県	

## 3. 全国の記者クラブ情報を簡単検索

・官公庁などに設置された記者クラブにプレスリリースを投函することで記者に情報が届くが、PRONE（プロネ）は全国に約500カ所存在する記者クラブを「官公庁」「都道府県」「業界団体」の3つのカテゴリ別に一覧表示、連絡先や投函方法など詳細が閲覧できる

## 4. プレスリリースの好例が探せる

・実際にメディア掲載につながったお手本となるプレスリリース好例を「新サービス提供」「業務提携」「調査リリース」など15種に分けて紹介、プレスリリースを作成する際の参考情報として活用できる

調査リリース	事例リリース
新サービス提供開始リリース	業務提携・連携リリース
経営陣・役員就任リリース	研究所・ラボ設立リリース
産学連携リリース	節目の数字達成リリース
資金調達リリース	実証実験リリース
働き方改革関連リリース	アワード受賞リリース
オフィス設立リリース	機能追加・アップデートリリース
カオスマップリリース	

## 5. 「広報の家庭教師」が1時間アドバイス（オプション1回5万円）

・PRONE（プロネ）内で広報相談チケットの購入が可能  
・これまで10年間で200社近くの企業広報を支援してきた「広報の家庭教師」が、PR戦略策定や新情報の打ち出し方、ネタづくりなどの企画立案、プレスリリース原稿の確認など、1時間で広報に関するあらゆる相談に乗り、解決策を提示



### 【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】

PRONE カスタマーサポート E-mail: [support@prone.jp](mailto:support@prone.jp)

## ◆株式会社シプード 会社概要

会社名：株式会社シプード

代表者：代表取締役 船木芳雄・船木真由美

設立：2011年2月21日

所在地：東京都中央区銀座1丁目12番4号 N&E BLD.6F

資本金：1,000万円

HP：<https://shipood.com/>

事業内容：企業向け広報・PR支援「広報・PRの家庭教師」事業

オンライン広報サービス「PRONE（プロネ）」事業の開発・運営

◆「広報・PRの家庭教師」サービスについて

URL：<https://shipood.com/public-relations-tutor-service/>

クライアント企業内の広報未経験人材を育成し、企業内に自走する広報組織の立ち上げや、企業のIPOサポートを手がけている。これまで属人的に仕事が進むことが多かった広報・PR業界において初めて、業務を体系立てて整理し、見える化した点が特長。



業務をタスクまで分解し、クラウド上で進行管理しながらOJTでクライアント企業の広報・PR業務をサポートしている。

サービス開始から10年でスタートアップ企業中心に200社以上の広報・PR担当者を育成。

【PRONE(プロネ)に関するお問い合わせ先】  
PRONE カスタマーサポート E-mail: [support@prone.jp](mailto:support@prone.jp)

【報道関係からのお問い合わせ先】  
株式会社シップード 広報 E-mail: [pr@shipood.com](mailto:pr@shipood.com)